

片品村保育所長寿命化計画 (個別施設計画)

令和3年度～令和12年度

片品村 保健福祉課

1. 計画の位置づけ

片品村保育所長寿命化計画は、平成 28 年 10 月に策定された片品村公共施設等総合管理計画を上位計画とした個別インフラ長寿命化計画として位置付けられます。

2. 本村の所有する施設

施設名	所在地	建築年	延床面積 (㎡)	主たる構造	階層	定員 (人)
片品保育所	鎌田 4254	H1	831.00	R C	1	80
片品北保育所	土出 1596	H8	642.61	木造	1	35
片品南保育所	花咲 2030	H15	648.82	木造	1	35

※主たる構造 R C：鉄筋コンクリート

3. 計画期間

本計画の期間は、令和 3 年 4 月から令和 13 年 3 月まで（10 年間）とする。

なお、計画の内容については、各施設の点検結果、劣化状況、利用の状況等に応じて見直しを行うものとする。

4. 対策の優先順位

施設の対策について、以下の項目について総合的に考慮し、表のとおり優先順位を定め実施する。また、適切な日常点検及び計画的な予防保全による施設の維持管理を行う。

【考慮項目】

1. 早急な対応の必要性の有無
2. 施設の利用者の状況
3. 経過年数・耐用年数

※令和 3 年 1 月時点の状況による

【優先順位】

優先順位	施設名	建築年	経過年数	延床面積(m ²)	主たる構造	階層	耐用年数
①	片品保育所	H1	32	831.00	R C	1	47
②	片品北保育所	H8	25	642.61	木造	1	22
③	片品南保育所	H15	18	648.82	木造	1	22

5. 対象施設の状態等

①片品保育所

片品保育所は平成1年12月に完成し、現在32年が経過したところであり、屋根の塗装や園庭の排水工事等、必要な修繕や工事を随時行っており、比較的健全な状態が保たれている。今現在大きく修繕するような箇所はない状態のため、適切な日常点検と計画的な予防保全による維持管理を行う。

②片品北保育所

片品北保育所は平成8年3月に完成し、現在25年が経過したところであり、木造建築物の耐用年数(22年)を超えてはいるものの、日常の点検等の維持管理により、健全な状態が保たれている。今現在大きく修繕するような箇所はない状態のため、引き続き適切な日常点検と計画的な予防保全による維持管理を行う。

③片品南保育所

片品南保育所は平成15年1月に完成し、現在18年が経過したところであり、比較的健全な状態が保たれている。今現在大きく修繕するような箇所はない状態のため、適切な日常点検と計画的な予防保全による維持管理を行う。

6. 長寿命化対策の内容と実施時期

建築年から経過年数が概ね40年を超えない範囲で、計画的に改築又は改修について取り扱うこととし、各施設の経過年数が耐用年数に達する次期計画以降に点検の実施を検討する。